



連携室だより <りれいと>  
~つながる~



さくらが満開になり春到来ですが、みなさまにはお変わりなくお過ごしでしょうか？  
私は、昨年4月に地域連携室配属、今年3月より連携室の室長となり、日々奮闘しています。ペットコントロールは中々奥が深いと言うか、一筋縄ではいかず「ああでもない、こうでもない」と病棟責任者と意見交換の毎日です。  
患者様のご紹介を頂いている病院様にはご迷惑をお掛けしないように、スムーズにお受け入れが出来るようにと考えております。  
今後益々病病・病診・居宅などの連携を密に行うことが求められ、顔の見える相談窓口で有りたいと考えています。  
これからも、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。

地域医療連携室 室長 長谷中

健康講座

<テーマ> 「糖尿病」について  
<日時> 1月18日(木) 14:00~  
<講師> 内科 矢谷医師



糖尿病全般について、スライドを使い説明して頂きました。  
とても分かりやすく参考になりました。

<質疑応答>

- ・眼科は受診している方がいいですか？ ⇒ 眼科は定期的に見てもらっている方がいいですね。
- ・インスリン抵抗性とは何ですか？ なぜ運動するとインスリン抵抗性が良くなるのですか？  
⇒ インスリン量は出ているが、使われていない状態です。  
運動することにより、代謝が良くなりインスリンが使われるようになります。
- ・運動量はどれ位がいいのですか？ ⇒ 少し速歩きで1時間位、少なくとも30分は必要ですね。
- ・食事はどれ位摂ればいいですか？ ⇒ 標準体重を割り出し、必要カロリーを計算します。

<テーマ> 「膝の痛み」について  
<日時> 1月26日(金) 14:00~  
<講師> 整形外科 裏辻医師



腰痛の40%は膝に痛みが出る。痛み予防には日々の運動が一番！  
熱心にメモを取られている参加者様も。

<質疑応答>

- ・足(膝)が痛いのですが運動を行ってもいいですか？ ⇒ 自分でできる範囲で毎日続けてください。
- ・運動の際に重りを付けて運動をしていいですか？ ⇒ 足に負担がかからないよう、1kgまでなら大丈夫です。

健康講座次回予定

4月20日(金) 糖尿病の運動・栄養管理について(リハビリ・管理栄養士)

5月17日(木) 消化器がんの早期発見・早期治療(澤 院長)



## 新入職員のご紹介



3月に入職しました大平(向かって左)です。  
病院が1年、老健施設が7年、整形外科クリニックが1年の10年目の理学療法士です。  
病院での経験は短いのでいろいろとご迷惑おかけすると思いますが、宜しくお願いします。

昨年10月に入職しました、作業療法士の8年目の鷲尾(真ん中)です。  
サラリーマンから福祉職を経て作業療法士になりました。  
回復期病院、訪問などの在宅分野、小児分野などで仕事していました。  
皆様のお役にたてるように頑張っていきますので宜しくお願い致します。

昨年12月入職の酒井(向かって右)と申します。  
他病院での経験含め5年目になります。  
不慣れなことがあると思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。

## 地域連携室



こんにちは！地域連携室の炭多です。入職3年目となりました。  
私は、この仕事をするうえで大切にしていることが2つあります。  
1つ目は、『患者様・家族様の掛け橋的な存在になること』です！  
患者様・家族様の希望をできる限り反映した支援が提供できる様に積極的にコミュニケーションを図り寄り添い、多職種に発信しております。  
2つ目は、『接遇面』です！  
当たり前のことかもしれませんが、MSWは患者様・家族様だけでなく外部の方々とも接する機会が多い職種です。  
病院の顔となりうる存在なので人一倍気を遣っています。  
まだまだ青二才でご迷惑をお掛けしておりますが、日々精進して参る所存ですので、今後とも宜しくお願い致します。

地域医療連携室 担当者: MSW 炭多・宮田・久次米  
退院支援看護師・室長 長谷中



交通手段  
JR舞子駅から 徒歩15分位  
山陽バス51・59 10分位

〒655-0046  
神戸市垂水区舞子台7丁目2番1号  
TEL 078-782-0055(代表)  
FAX 078-785-0028(代表)